

公園(都市公園:その1)

ふりがな		みなみくりはしきんりんこうえん		当初の都市計画決定 (*5)	平成7年12月6日	事業期間	R4~R8	施策公園名 (*6)	
公園名又は地区名		南栗橋近隣公園		直近の都市計画変更 (*5)	平成26年2月4日	(完成予定年度)	R8		
種別 (*1)	近隣公園	交付対象事業(*2)	A-1 都市公園	当初の事業認可取得時期 (*5)	昭和56年7月25日	全体事業費			
計画面積(ha) (*3)	3.6	供用済み面積(ha) (*4)	3.6	直近の事業認可取得時期 (*5)	昭和56年7月25日	※単独費等も含んだ総事業費	570.7	百万円	
地区交付事業の場合は、Ⅰ～Ⅱのうち該当する事業に○を付けて必要事項を記入する。									
整備概要(目的、計画概要) 南栗橋近隣公園は、豊田土地区画整理事業(事業認可:昭和56年7月25日、換地処分:平成11年6月4日)により整備された公園である。本公園は、整備されてから相当年数が経過しており、園内の設備の随所に経年劣化がみられる。今後、本公園に近接する街区において、戸建住宅や生活利便施設等の開発が行われることに伴い、ウォークアブルなまちづくりの一環として本公園をブラッシュアップすることにより、この地域における賑わいの創出を図る。									
Ⅰ 緑化重点地区総合整備事業 () (*7)					Ⅱ 中心市街地活性化広場公園整備事業 () (*7)				
地区の位置づけ		緑の基本計画の策定期		年 月	商業地域面積	広場公園地区に占める商業地域及び近隣商業地域の割合		%	
() ①都市景観形成地区(都市の中心駅周辺、官公庁街や商業・業務の中心等都市の拠点となる地域であり、景観形成のために緑地の整備と緑化を行う必要性が特に高い地区)					ha	中心市街地基本計画策定期		年 月	
() ②都市環境改善地区(クールアイランドや風の道の形成などによる都市のヒートアイランド現象の緩和、河川等と一体となったエコロジカルネットワークの形成など、都市環境の改善のために重点的に緑地の整備と緑化を行う必要性が特に高い地区)					ha	地区に占める35DID区域の面積と割合		%	
() ③防災機能向上地区(避難地の面積が十分に確保できていない等防災上課題があり、緊急的に延焼防止帯等となる緑地の確保及び市街地の緑化を行う必要性が特に高い地区)									
Ⅰ、Ⅱの事業地区において整備を実施する都市公園等									
公園等名	種別等 (*8)	面積(m ²)	公園等名	種別等 (*8)	面積(m ²)				

事業箇所ごとに1枚作成すること。ただし、地区採択事業の場合は、地区ごとに1枚とする。

*1 「種別」の欄には、「街区公園」、「近隣公園」、「地区公園」、「特定地区公園」、「総合公園」、「運動公園」、「広域公園」、「レクリエーション都市」、「風致公園」、「墓園」、「緩衝緑地」、「都市緑地」、「緑道」のいずれかを記入。

地区交付事業の場合は、緑重1(緑化重点地区総合整備事業のうち①、②の要件に係るもの)、緑重2(緑化重点地区総合整備事業のうち③の要件に係るもの)、緑重3(中心市街地活性化広場公園整備事業)と記入。

*2 「交付対象事業」欄には、「A-1 都市公園」、「A-2 街区公園、近隣公園」、「A-3 都市緑地」、「A-4 特殊公園」、「B 防災公園」、「C 国家的事業関連公園、大規模公園、自然再生緑地」、「D 低炭素まちづくり公園」、「E 地域づくり拠点公園」、「F CO2吸収源等となる都市公園の公園」のいずれかを記入。

*3 地区交付事業の場合は、地区面積を記入。(単位:ha)

*4 都市再生整備計画関連事業実施以前の供用済み面積を記載。地区交付事業の場合は、地区内で事業を行う都市公園に係る供用面積の合計を記入。(単位:ha)

*5 地区交付事業の場合は、記入不要。

*6 国が定める政策課題に対応する個別補助事業の対象となる都市公園である場合は、「防災公園」、「自然再生緑地」、「歴史・観光関連公園」、「イベント関連公園」、「大規模公園」のいずれかを記入。

*7 地区交付事業の場合、Ⅰ、Ⅱのどちらの要件に該当するか○を記入する。地区交付事業でない場合は、記入不要。

*8 緑化重点地区総合整備事業において、都市公園以外の公共公益施設の緑化を行う場合は、当該施設名称を記入。(小学校、市庁舎等)

その他:地区交付事業の設計図(平面図)は、都市再生整備計画関連事業で整備する都市公園全てについて添付すること。また設定した地区及び地区内の整備箇所(交付金、単独問わず)については、整備方針概要図の中に明示すること。

公園(都市公園:その2)

ふりがな 公園名又は地区名	みなみくりはしきりんこうえん 南栗橋近隣公園
------------------	---------------------------

地域の抱える課題に対する当該公園又は地区の役割

本公園に近接する街区において、戸建住宅や生活利便施設等の開発が行われる計画があるが、その流入人口の受け皿となる本公園は、整備されてから相当年数が経過しており、園内に存在する設備の随所に経年劣化がみられる。
そのため、本公園内に存在する設備の改修等を行うことで、地域住民にとって居心地が良く、魅力あふれる空間を創出する。

用地取得計画 (㎡)					施設整備計画(交付金事業で実施するもの) (*1)			
	交付期間以前	交付期間内取得面積	残面積	合計	備考	施設名	規模、構造・工法等	特記事項
買収						遊戯施設	1基	コンビネーション遊具新設
(内買い戻し)						遊戯施設	1基	
国公有地						便益施設	約4,000㎡	遠路修繕
その他								
合計								
計画期間中の事業費								
費目	交付期間以前事業費	交付期間内事業費	残事業費	合計	備考			
交付金事業費	設計費							
	用地費・補償費							
	施設費		640,000,000	640,000,000				
	計		640,000,000	640,000,000				
単独事業費	設計費							
	用地費・補償費							
	施設費							
	計							
合計	設計費							
	用地費・補償費							
	施設費		640,000,000	640,000,000				
	計		640,000,000	640,000,000				
供用予定面積(㎡)			33,092	33,092				

事業箇所ごとに1枚作成すること。ただし、地区交付事業の場合は、地区ごとに1枚とする。

*1 「施設名」の欄には、都市公園法第2条及び施行令第5条に定められている公園施設の分類で記入。

地区交付事業の場合は、「施設名」に都市公園等の名称、「規模、構造・工法等」に種別及び面積(㎡)、「特記事項」に整備内容(主要施設)を記入する。

*2 青色で着色してあるセルは自動計算されるので入力しないこと。

公園(都市公園補助事業採択要件外)

単位:百万円

公園等名(*1)	種別等(*2)	面積(m ²)	事業主体(*3)	施設概要 (施設名、整備内容等) (*4)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
						設計費	用地費・補償費	施設整備費	
合計	—		—	—					—

*1 公園等名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。

*2 「種別等」欄には、都市公園の種別である「街区公園」、「近隣公園」、「地区公園」、「特定地区公園」、「総合公園」、「運動公園」、「動植物公園」、「歴史公園」、「広域公園」、「レクリエーション都市」、「風致公園」、「墓園」、「緩衝緑地」、「都市緑地」、「緑道」のいずれかを記入。

都市公園でない場合は「無」を記入し、「施設概要」欄に制度上の位置付け(条例設置公園等)を簡潔に記載。

*3 「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

*4 「施設概要」欄には整備する主な施設名(園路、植栽、あずまや、体験学習施設等)や整備内容を簡潔に記載。

*5 青色で着色してあるセルは自動計算されるので入力しないこと。